

【教職研究科目一覧・カリキュラムマップ】

2023年度以降

ディプロマ・ポリシー（教育目標）

- ① 学習指導、生徒指導の両者について、バランスの取れた指導理論と実践力を獲得している。
- ② 総合大学での学びを生かし、高い教科指導力と教科の専門性ととともに、国際的に通用する課題解決型の教育実践力を獲得している。
- ③ 教育をめぐる激しい変化の中で生じる新しい教育課題に対応できる能力を獲得している。
- ④ 学級経営・学校経営の課題を組織の中で協働して解決に導ける力量を備え、新しい学校づくりの中核を担うリーダーとしての能力を獲得している。

科目区分	授業科目の名称	配当年次		単位数	履修方法	ディプロマ・ポリシー（教育目標）				
		学部新卒院生	現職教員院生			①	②	③	④	
共通基本科目	実の教第 施編育1 成課領 ・程域	カリキュラムデザインの理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	必修	○		○	
	指実教第 導践科2 方的等領 法な域	授業デザインの理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	必修	○	○		
		教育方法・学習科学の理論と実践	1回生以上	1回生以上	2	必修	○	○		
	相導生第 談、徒3 教指領 育域	臨床教育の理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	必修	○		○	
		共生社会時代の生徒指導・教育相談実践演習	1回生以上	1回生以上	2	必修	○		○	
	学学第 校校4 経経領 営営域	学校マネジメントの理論と実践	1回生以上	1回生以上	2	必修				○
		私立・公立における特色ある学校づくりの実践	1回生以上	1回生以上	2	1科目2単位選択必修 (詳細の履修方法は以下※1を参照)				○
		共生社会時代の学級づくり実践演習	1回生以上	1回生以上	2					○
	在と学第 り教校5 方員教領 の育域	現代の学校・教師と教育実践A	1回生以上	1回生以上	2		必修			○
	域(国第 独自教領 育域)	現代の学校・教師と教育実践B	1回生以上	1回生以上	2	必修			○	○
国際教育の理論と方法		1回生以上	1回生以上	2	必修	○		○		
専門実習科目	教職専門研修 1	1回生以上	1回生以上	3	10単位選択必修 (詳細な履修方法は以下※2を参照)	○	○	○	○	
	教職専門研修 2	2回生以上	---	7		○	○	○	○	
	教職専門研修 3	---	1回生以上	4		○	○	○	○	
	教職専門研修 4	---	1回生以上	3		○	○	○	○	
コース科目	コース科目 臨床教育	学校におけるメンタルヘルスの理論と実際	2回生以上	2回生以上	2	臨床教育コース選択者必修	○		○	
		生徒指導上の諸課題の理解とその対応	1回生以上	1回生以上	2	臨床教育コース選択者必修	○			○
		SEL（社会性と情動の学習）の実践的アプローチの現状と課題	1回生以上	1回生以上	2	臨床教育コース選択者必修	○		○	
	コース科目 学習科学	学習意欲の理論と実際	1回生以上	1回生以上	2	教育方法・学習科学コース選択者必修	○	○		
		教科横断型授業の実践と課題	2回生以上	2回生以上	2	教育方法・学習科学コース選択者必修	○	○		
		授業実践の高度化と授業研究	1回生以上	1回生以上	2	教育方法・学習科学コース選択者必修	○			○
	コース科目 国際教育	開発教育プロジェクトの実践と課題	2回生以上	2回生以上	2	国際教育コース選択者必修			○	
		グローバル・シティズンシップ教育の構想と課題	1回生以上	1回生以上	2	国際教育コース選択者必修	○		○	
		IB教育の理論と実践	1回生以上	1回生以上	2	国際教育コース選択者必修	○		○	
		教育実践高度化演習 1 ※3	1回生以上	1回生以上	1	必修	○	○	○	○
教育実践高度化演習 2 ※3	1回生以上	1回生以上	1	必修	○	○	○	○		
教育実践高度化演習 3 ※3	2回生以上	2回生以上	1	必修	○	○	○	○		
教育実践高度化演習 4 ※3	2回生以上	2回生以上	1	必修	○	○	○	○		
学校教育実践研究	2回生以上	---	2	選択（学部新卒院生のみ履修指定）	○	○	○	○		
授業開発研究	2回生以上	---	2	選択（学部新卒院生のみ）	○	○				
学校マネジメントの理論と実際（単位互換科目）	---	1回生以上	2	選択（現職教員院生のみ）				○		
学校におけるICT活用	1回生以上	1回生以上	2	選択	○	○				
実践教育特殊講義 ※4	1回生以上	1回生以上	2	選択	○	○	○	○		
学校内外の連携による児童生徒支援	1回生以上	1回生以上	2	選択				○		
人間理解・対人援助の理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	選択			○			
インクルーシブ教育システムと特別支援教育の新展開	1回生以上	1回生以上	2	選択	○		○			
キャリア教育の理論と実践	1回生以上	1回生以上	2	選択			○			
国際交流プログラムデザインの理論と方法	1回生以上	1回生以上	2	選択			○	○		
学力の理論と評価の実際	1回生以上	1回生以上	2	選択	○					
外国人児童生徒支援論	1回生以上	1回生以上	2	選択			○			
小学校英語教育実践研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○				
国語科内容開発研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○				
算数・数学科内容開発研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○				
社会科内容開発研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○				
英語科内容開発研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○				
理科内容開発研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○				
保健体育科内容開発研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○				
道徳科内容開発研究	1回生以上	1回生以上	2	選択		○				

※1 学部新卒院生は、原則「共生社会時代の学級づくり実践演習」を履修し、現職教員院生は、原則「私立・公立における特色ある学校づくりの実践」を履修すること。

※2 専門実習科目の履修方法は以下の通り。

＜学部新卒院生＞

「教職専門研修1」（3単位）、「教職専門研修2」（7単位）を選択して履修すること。

＜現職教員院生＞

現職教員院生については、実習免除の申請を行ったものは、研究科での審査結果をふまえて、以下の(1)～(3)のうち研究科より指定された方法で履修すること。

実習免除の申請を行っていない者は、以下の(1)にて履修すること。

(1) 勤務年数が3年未満の現職教員院生の場合

「教職専門研修1」（3単位）、「教職専門研修3」（4単位）、「教職専門研修4」（3単位）を履修すること。

(2) 勤務年数が3年以上7年未満の現職教員院生の場合

「教職専門研修3」（4単位）、「教職専門研修4」（3単位）を履修すること。

(3) 勤続年数が7年以上の現職教員院生の場合

「教職専門研修4」（3単位）を履修すること。

※3 長期履修制度利用を許可された方は1年次に「教育実践高度化演習」の1および2を履修し、修了該当年次で「教育実践高度化演習」の3および4を履修すること。

※4 重複受講可。